

6 本県出身選手の国外派遣

昭和49年度日本代表として国際試合等に出場した各選手に

| 大会名 | 氏名 | 所属 | 遠征先 | 期間 | 備考 |
|---------------------|-------|--------|--------|------------|--|
| 第4回日韓社会人女子ハンドボール交流 | 遠藤昌子 | 東北ムネカタ | 韓国 | 5.17~26 | 4,000m 追抜優勝 10,000m 団体優勝 ト、個人優勝 4,000m 追抜 個人優勝 団体優勝 |
| アルペンチームアルゼンチン国際競技会 | 佐藤孝二 | 猪苗代高 | アルゼンチン | 8.2~26 | |
| 第7回アジア競技大会 | 杉田典夫 | 日本大学 | イラン | 8.24~9.18 | |
| " | 町島洋一 | 中央大学 | " | " | |
| 第41回世界射撃選手権大会(トラップ) | 梅津亮 | 梅津銃砲店 | イラン | 9.21~27 | |
| 第6回女子ハンドボール世界選手権大会 | 有賀もと子 | 東北ムネカタ | 韓国 | 50/1.16~25 | |

7 体育関係の表彰

本県社会体育の振興に特に貢献のあったかたがた及び団体に対し、文部大臣は、昭和49年10月9日、県教育委員会は、11月3日表彰を行った。受賞者及び団体は次のとおりである。

(1) 文部大臣表彰体育功労者・社会体育優良団体

| 氏名・団体名住所等 | 役職名 | 主な功績 |
|---|------------------------------|--|
| 白石義夫 福島市・67歳 | 福島不忘スキークラブ会長 県スポーツ振興審議会委員 | 1 職場スポーツの普及振興に努めた。 2 不忘スキークラブ会長としてスポーツクラブの振興に努めた。 3 県スポーツ振興審議会委員として、県のスポーツ振興に尽力した功績が大きい。 |
| 福島県自転車競技連盟 会長 木ノ戸徳重 設立 昭和23年4月 | | 1 自転車競技技術の向上に努め、幾多の優秀選手を育成した。 2 各地区に自転車スポーツ少年団を育成するなど、自転車競技人口の増加に努めた。 |
| 日東紡績株式会社富久山工場 女子バレーボール部 代表 西川正男 設立 昭和41年3月 | | 1 国民体育大会一般女子バレーボール東北地区予選会、都市対抗バレーボール東北・北海道予選会に昭和43年から連勝 2 社内や地域におけるバレーボールの普及振興に積極的に協力し貢献している。 |

(2) 県教育委員会表彰体育功労者・社会体育優良団体

| 氏名・団体名住所等 | 役職名 | 主な功績 |
|------------------|-----------------------------|--|
| 玉川春雄 福島市・61歳 | 元県教育庁保健体育課長 前県高等学校体育連盟会長 | 県教育庁保健体育課長として、また県高等学校体育連盟会長として、本県スポーツ振興に尽力し、多大の功績をあげた。 |
| 岡部泰華 福島市・58歳 | 前県水泳連盟理事長 | 本県水泳競技の普及振興に尽力した。第16回国体水泳競技青年の部の優勝は氏の努力によるものである。 |
| 太田秀夫 福島市・65歳 | 県医師会学校医部会長 県学校保健協会会長 | 永年にわたり、県学校保健・安全の普及と振興に努め、その功績が大である。 |
| 柳沼正義 郡山市・61歳 | 前県中学校体育連盟会長 | 県中学校体育連盟会長として、又は理事長として中学生のスポーツ振興に努めた。 |
| 桜井直一郎 白河市・61歳 | 白河市体育協会会長 | 市の社会人野球・少年野球の普及振興に尽力するとともに、市営球場等の建設にも尽力し市民の体力向上に努めた。 |

対し、県教育委員会から補助金を出して激励した。遠往先等は次のとおりである。

| 氏名・団体名住所等 | 役職名 | 主な功績 |
|-----------------------------------|-----------|--|
| 小野尚 会津若松市・60歳 | 県漕艇協合理事長 | 県の漕艇競技の普及振興に努め、第7回国体漕艇競技の優勝等は、氏の努力によるものである。 |
| 小林七之助 猪苗代町・67歳 | 前県スキー連盟会長 | 県スキー連盟会長として連盟会員を一致協力させて猪苗代スキー団体を成功させたのは、氏の日ごろの努力の成果である。 |
| 三島町体育協会 会長 五十嵐英次 設立 昭和46年4月 | | 町総合体育大会をはじめ、各種のスポーツ行事を年間にわたり開催し、スポーツによる健康で明るい町民づくりに努め実績をあげている。 |

8 選手の強化

本県選手の強化のために、次の事業を実施した。

(1) スポーツ強化指定校の指定と強化費補助

国民体育大会、全国高校総合体育大会等で優秀な成績をおさめ得る学校を強化指定校に指定し、選手強化に努めた。

| 種目名 | 学校名 | 主な成績 |
|--------|--------|-------------------|
| 自転車 | 白河高 | } 国体4,000m 団体追抜優勝 |
| " | 白河農工高 | |
| " | 東白川農商高 | |
| 漕艇 | 喜多方女子高 | 国体高校女ナックルフォア第5位 |
| 馬術 | 福島農畜高 | 全国大会出場 |
| バレーボール | 保原高 | 全国大会決勝トーナメント出場 |
| スキー | 猪苗代高 | 国体天皇杯・皇后杯第7位 |
| 野球 | 福島商業高 | 全国大会出場 |

(2) 選手強化合宿費の補助

(財)県体育協会加盟団体に選手強化合宿費を補助し、選手の強化に努めた。

なお、各種大会の成績から見て、東北・全国における種目競技団体のランクは、次のように思料される。